

平成 24 年 5 月 25 日

各 位

株式会社 山 口 銀 行

**「ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム」
第 16 回総会 記念講演会の開催について（お知らせ）**

ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム（会長 柳屋芳雄）は、第 16 回総会において、下記のとおり、記念講演会を開催することとしましたのでお知らせいたします。

当フォーラムは、山口銀行が、山口県、山口大学の協力を得て、地域経済の健全な発展に寄与することを目的に産学公一体の異業種交流組織として設立したものです。

「ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム」の概要は別紙 1 ご参照

記

1. 開催要領

日 時 平成 24 年 6 月 18 日（月）16：30～17：40

場 所 海峡メッセ下関 10 階 国際会議場

（下関市豊前田町 3-3-1、TEL：083-231-5600）

参加費 無料

2. 講演会内容

演 題 「今後の日本経済と中小企業の経営課題」

講 師 社会経済学者・エコノミスト NTTデータ経営研究所所長

斎藤 精一郎 氏

講師プロフィールは、別紙 2 ご参照

3. 申込要領

参加ご希望の方は、山口銀行地域振興部内の「ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム事務局」（下記連絡先）に電話にてご連絡をお願いします。

以 上

< 本件に関するお問合せ先 >
ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム事務局（山口銀行地域振興部内）
担当：小林、金子 TEL 083-223-3439

「ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム」の概要

1. 設立の経緯、趣旨

平成9年1月、山口県内中小企業の経営基盤強化、次世代を担うベンチャー企業育成のため、山口銀行が、山口県、山口大学の協力を得、また(財)やまぎん地域企業助成基金の助成企業をはじめとする創造的な山口県内企業の賛意を得、産学公一体となった異業種交流組織として設立した。

平成13年度より(財)やまぎん地域企業助成基金が寄附行為を変更し、広島県、福岡県の企業も助成するようになったことから、当フォーラムも平成14年度より広域化し、事業エリアを広島県、山口県、福岡県とした。

2. フォーラムの目的

会員相互の交流と研鑽を図り、併せて会員企業の繁栄と地域経済の健全な発展に寄与することを目的とする。

3. 事業内容

- (1) 会員企業のための講演会、研修会等の開催
- (2) 会員間、外部機関との交流の促進
- (3) ベンチャー企業の育成支援
- (4) 地域産業社会への貢献のための諸事業の実施
- (5) 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業

4. 組織の概要

(1) 役員等

名誉会長	山口大学	学長	丸本 卓哉 氏
参 与	山口県	商工労働部長	半田 健二 氏
顧 問	山口銀行	取締役頭取	福田 浩一 氏
会 長	(株)ヤナギヤ	代表取締役社長	柳屋 芳雄 氏

(2) 会 員 (平成24年3月31日現在)

一般会員 183名、特別会員 14名 (山口県、山口大学等 10団体)

(3) 事務局 〒750-8603 下関市竹崎町4丁目2番36号

山口銀行 地域振興部

TEL (083)223-3439 FAX (083)223-3450

URL <http://www.tip.ne.jp/yvforum/>

5. 一般会員の資格

一般会員は、(財)やまぎん地域企業助成基金の助成企業及び原則的に山口県、広島県、福岡県に籍を置く企業で、役員会で入会の承認を受けた企業とする。

6. 会費

山口県内の一般会員	年額	5万円
広島県、福岡県の一般会員	年額	2万円

以 上

講師プロフィール

さいとう せいいちろう
齋藤 精一郎 氏

肩 書 : 社会経済学者・エコノミスト
NTTデータ経営研究所所長

略 歴 : 1940年、東京生まれ。
1963年、東京大学経済学部卒業後、日本銀行に入行。その後、
1972年に立教大学に転じ、
1973年～2005年まで立教大学社会学部教授。

現在、NTTデータ経営研究所所長
千葉商科大学大学院名誉教授

テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」のコメンテーター
として出演するなどマスコミ関係でも活躍中。

主要著作 : 『マネ・ウォーズ』 1981年
『日本再編計画』責任編集 1996年
(PHP研究所)
『10年デフレ』 1998年11月
(日本経済新聞社)
『ゼミナール現代金融入門』 2003年1月
『パワーレスエコノミー
- 2010年代「憂鬱の靄」とその先の「光」』 2009年11月
『「10年不況」脱却のシナリオ』 2010年3月
(集英社)

訳 書 : ガルブレイス著『不確実性の時代』